



市辺地区まちづくり協議会広報誌

いちのべ

万葉のまち 市辺

蒲生野・万葉ロマンの会 第六回講演会
演題 「万葉ロマンと布引焼」
講師 布引焼堂元代表 小一飛郎

第68号

令和6年7月



蒲生野・万葉ロマンの会 講演会 6月22日
「万葉ロマンと布引焼について」講演を聴く参加者

発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町2391
市辺コミュニティセンター内 TEL&FAX 050-5802-3392



令和6年度 市辺地区まちづくり協議会定期総会

5月15日(水) 19時30分より市辺コミュニティセンターにおいて「令和6年度市辺地区まちづくり協議会定期総会」が開催されました。議長に辻善英氏を選出し、下記の各議案を審議し、全議案賛成多数で可決決定されました。

なお、本号で紹介するのは「まちづくり部門」の概要です。

第1号議案	令和5年度事業報告(まちづくり部門)
第2号議案	令和5年度収支決算及び監査報告(まちづくり部門)
第3号議案	令和5年度事業報告(コミセン部門)
第4号議案	令和5年度収支決算及び監査報告(コミセン部門)
第5号議案	令和6年度役員選出
第6号議案	令和6年度事業計画案(まちづくり部門)
第7号議案	令和6年度収支予算案(まちづくり部門)
第8号議案	令和6年度事業計画案(コミセン部門)
第9号議案	令和6年度収支予算案(コミセン部門)

市辺地区まちづくり協議会 令和6年度役員体制

役職	氏名(敬称略)	任期
会長	谷 正和 (まちづくり委員)	令和6年度
副会長	谷 精一郎 (まちづくり委員)	令和5～6年度
〃	平尾 彌一 (各種団体代表)	令和5～6年度
〃	辻 善英 (自治会連合会)	令和6年度
事務局長	柴田 俊幸 (まちづくり委員)	令和5～6年度
(事務局長代行)須田 智弘 (まちづくり委員)		令和6年度
業務主任者	木田 行男 (コミュニティセンター館長)	令和5～6年度
会計	沖 光男 (まちづくり委員)	令和5～6年度
会計監事	堤 智司 (自治会連合会)	令和6年度
〃	村上 透 (自治会連合会)	令和6年度

市辺地区まちづくり協議会「まちづくり部門」 令和6年度 収支予算

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科 目	予算額	科 目	予算額
繰越金	303,099	事務費	344,500
交付金	1,439,000	会議費	12,000
助成金	24,000	広報部	194,000
事業収入	35,000	子ども健全部	90,000
雑収入	7	安全安心部	95,000
合 計	1,801,106	歴史文化部	191,500
		自然環境部	260,000
		地域活力部	100,000
		健康福祉部	120,000
		負担金	312,000
		予備費	82,106
		合 計	1,801,106



市辺地区まちづくり協議会「まちづくり部門」 令和6年度 事業計画

1. 役員・事務局

- 市事業への積極参加
 - 1.4地区まち協合同事業、研修会、交流会、フォーラム等
- 協働事業の推進、人材の育成
 - コミセン・各種団体との共催事業の企画立案
- 自主財源確保のための事業の研究
- 指定管理事業の充実に向けて研究
- 第2層協議体 市福みらい会議(座長及び委員派遣)への参画
- 蒲生野・万葉フェスタの開催(船岡山公園)
- 減災連絡会議及び企画会議の開催
- 蒲生野・万葉ロマンの会(万葉に関わる情報発信)の活動支援

【まちづくり部会活動計画】

2. 広報部会

- 広報誌「万葉のまち市辺」No.67号～70号の発行
全戸に配布
- ホームページ、フェイスブックの維持管理
- 広報研修会

3. 地域活力部会

- 地域活性化事業について研究
- ふれあいフェスタ事業への協力と蒲生野万葉フェスタの開催

4. 子ども健全育成部会

- 子どもたちの豊かな心を育む事業の開催(ふれあいフェスタ、万葉フェスタなど)
- 各種団体及びコミセン事業とのコラボ事業推進

5. 安全・安心部会

- 安全パトロール及び横断幕(船中)製作し健全育成の啓発
- 普通救命講習(AED)の実施
- 減災カルタの出前 授業(布小、西小)
- 減災連絡会議の開催(事務局)
- 防災無線放送による情報提供

6. 自然・環境部会

- コンポスト普及事業「善玉菌で美しい地球を！」
- まちづくり農園事業・さつま芋作り(園児とのふれあい)
- 緑のカーテン活動・ゴーヤの苗づくりと配布
- 環境に関する学習会の開催

7. 歴史・文化部会

- 市辺歴史発見塾(講演会の開催)
- 案内看板の制作と設置
- 『万葉のまち鳥瞰図』の制作
- 街道を歩く(愛知川宿～武佐宿)
- 布施山縦走コースの整備
- 蒲生野万葉短歌会の再開と調整

8. 健康・福祉部会

- 健康
 - ①健康づくり活動(GG大会開催)とクラブ助成
 - ②健康に関する情報発信(講演会の開催)
- 福祉・・・主に地区社協とのコラボ事業
 - ①ご長寿ふれあいサロン開催の協力と支援
 - ②ちょっときてえな講座
 - ③市福みらい会議の参画

みなさん、はじめまして

暑さ極まる頃となりましたが、市辺地区の皆様におかれましてはますますご健勝のことと喜び申し上げます。

平素は、市辺地区まちづくり協議会の各種事業に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。5月15日の総会にて須田会長から令和6年度市辺地区まちづくり協議会会長を引き継ぐことになりました、谷正和でございます。

さて、令和5年度はコロナ感染症が5類に引き下げられたことから、まちづくり事業は計画通りの活動が出来ました。

令和6年度におきましては、地域自治・まちづくりの拠点として市辺コミュニティセンターの新築工事が始まります。

市辺まちづくり協議会が掲げる「このまちに 心豊かに住み続けたい」と誰もが思える、人同士がつながる、万葉のまち市辺のまちづくりに、微力ではありますが頑張りたいと思います。

皆様の多大なご理解、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

共に頑張りましょう。

市辺地区まちづくり協議会
会長 谷 正和



節目の年を迎えて

東近江市の市制20周年と市辺村発足から150年、現在の市辺地区として70年の節目の年がトリプルで重なりました。この年に新コミセン建設のお知らせができます事を大変嬉しく思います。

令和元年に発足しました地元住民による「総合エリア研究会」は、新コミセン建設に向けて3年間の活動成果を提案書にまとめ、小椋市長にお届けしました。公共施設個別計画では、市辺コミセンについて、地元協議（提案書）の内容を参考にしながらコミュニティ拠点の整備に向けた方針が出ました。

昨年5月に建設委員会を立ち上げて、今日に至っていますが、住民の皆さんの交流の場や憩いの場などを盛り込みながら、「まちづくり」「生涯学習」「地域福祉」の活動拠点として完成が待たれます。具体的な着工時期や建物の間取りについては改めてお知らせが出来ると思います。

新コミセンは市辺幼稚園の跡地に建設されます。楽しみにお待ちください。

市辺コミュニティセンター
館長 木田 行男



ゴーヤの苗配布 自然・環境部

6月1日（土）、恒例となっている自然・環境部の皆さんによる「ゴーヤの苗配布」が行われました。

午前の部は布引台の前山公園で、30余人がゴーヤ苗の配布を受けられ、午後の部は、市辺グラウンドで、20余人が持ち帰られました。

当日は、自然・環境部の部員延15人が早朝から配布の準備作業を行いました。

それぞれの配布会場に集合した部員は、培養土やコンポストで作られた自然の堆肥などを配布用のプランターに入れる準備などで大忙しでした。

いずれの会場にも、親子連れで来られる方が多く、ゴーヤをポットで持ち帰られる方、部員の指導でプランターに植えて持ち帰られる方などさまざまですが、育て方やゴーヤ料理などの話が弾んでいました。今年も緑のカーテンが涼しさを与えてくれるでしょう。



蒲生野・万葉ロマンの会

6月22日（土）に蒲生野・万葉ロマンの会による講演会が近江市役所東庁舎で開催され、29名が参加しました。

講演は、「万葉ロマンと布引焼」と題して、講師は布引焼窯元小嶋一浩氏が行われました。（以下講演の概要）

布引焼窯元代表の小嶋太郎氏は信楽の窯業会社で陶板の製作にあっていた時に、かの有名な岡本太郎画伯との師弟の出会いがあり、その後の作陶に大きく影響を受けたとのこと。そして、

1971年に布引窯を設立。「緑釉」の再現と七彩天目の絵付けの手法を完成され、独自の世界を展開されています。

布引丘陵は白鳳から平安時代（7～8世紀）にかけて須恵器が焼かれていた穴窯の跡や渡来人より伝えられたとされる「緑彩陶器」が発見されたところであり、古来より作陶が盛んにおこなわれたところと



ころです。小嶋太郎氏は一千年以上もの間途絶えていたというこの地に布引焼を復活されました。

現在では壁面レリーフや陶画作品は公共施設をはじめ各種施設に設置されています。またフクロウ作品は小嶋一浩氏が製作し、東京都豊島区役所の庁舎など各地に設置されています。



各部告知板

地域活力部

予定月	予定している表題及び内容について
5月	部会開催（本年度の活動計画作成等）
6月	万葉の森、清掃作業、ムラサキの花壇撤去
10月	市辺ふれあいフェスタの準備及び舞台進行の補佐・後片づけ
3月	蒲生野万葉フェスタの開催、サポート協

子ども健全育成部

予定月	予定している表題及び内容について
7月	「子ども夏祭り」(市辺コミセン主催)への共催
8月	「ゴミの行方を知ろう見学会」自然・環境部と共催
10月	市辺ふれあいフェスタでの「射的ゲーム」を主催
3月	蒲生野万葉フェスタ「射的ゲーム」「ウォークラリー」を主催

安全・安心部

予定月	予定している表題及び内容について
5月	ふれあいサロン 減災かるた
6月	第1回部会(部会は適時5回程度開催予定)
8月	市辺地区夏期防犯パトロール
8月	減災かるた出前授業
10月	市辺ふれあいフェスタ出店
12月	市辺地区年末防犯パトロール
1月	減災かるた出前授業
2月	普通救命(AED)講習会
2月	わくわくこらぼ村 ワークショップ出店
3月	蒲生野万葉フェスタ 参加
※毎月月初に減災啓蒙放送を実施	
※減災連絡会議への参加	

健康・福祉部

予定月	予定している表題及び内容について
9月	第5回 市辺地区コミセン館長杯 グラウンドゴルフ大会(共催)
10月	市辺ふれあいフェスタ出店
11月	第4回まちづくり協議会 会長杯 グラウンドゴルフ大会
11月	福祉講座

自然・環境部

予定月	予定している表題及び内容について
4月	自然・環境部会開催、16日 道具運搬、
5月	17日 いも畑の畝作り、18日 さつまいも植え付け
6月	ゴーヤ配布(午前:布引台公園、午後:市辺グラウンド駐車場)
6月	コンポスト作成、(90cm角 2組)
8月	児童対象、見学研修(4年、5年6年生) 児童対象 クリーンわたむき、水口テクノス (子ども健全育成部・自然環境部、共催) (予定 :60cm角のコンポスト試作予定)

歴史・文化部

予定月	予定している表題及び内容について
4月	勸請縄案内板の設置「蛇溝町 長緒神社」
7月	市辺れきし発見塾「幕末史の真実と井伊直弼」
10月	中山道を歩く(豊郷～武佐宿)
11月	DVD「わが町の氏神さん」試写会
11~12月	布施山縦走コースの整備
1月	市辺れきし発見塾 講師折衝中
3月	市辺地区「鳥瞰図」完成予定

あなたのペットを紹介してください

- 投稿の条件 市辺地区の住民
- 掲載事項 ペットの写真とペットの名前
ペットの紹介(50字以内)
住所は「町名のみ」
お名前は「イニシャル」
- 投稿の要件 住所・氏名・電話(連絡用につき非掲載)
写真の被写体はペットのみ
写真はメールに添付(またはメモリーで)
- 注意事項 ペットは投稿者が飼育されているもの
掲載の時期ならびに可否の決定は広報部
- 投稿の方法 スマホやパソコンから
送信して下さい。
アドレス ichi-kouho@e-omi.ne.jp

編集後記

7月中頃から県内各地で花火大会が始まります。夜空に鮮やかに輝く花火と打ち上げの音は夏を感じる代表格だろう。

高齢の知人に「花火嫌い」がおられたが、あの音に重なる良くない思い出があったのだろうと思う。夏は、終戦の日に向けて「戦没者の追悼式」が行われる時期でもある。

今も世界で続いている「戦争や紛争」が一刻も早く終息することを願うものです。 K・T